

コミュニティ・スクール 牟礼中だより

～ めざす学校像 ～
生徒が自慢する学校
教職員が誇りをもつ学校
家庭や地域から信頼される学校

生徒数	
1年	84名
2年	67名
3年	77名
合計	228名

令和2年9月号 TEL 23-4830

今月は、教室での授業では学べないことを たくさん学びました

< 3年 修学旅行 >

9月16日・17日

今年度の修学旅行は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により防府市内の全ての中学校で日帰りの県内研修旅行になりました。

本校では、1日目は十種ヶ峰青少年自然の家で野外活動を行い、2日目は下関市の角島を観光した後、豊田町の観光梨園で梨狩りを楽しみました。当初予定していた関西方面での観光や研修はできませんでしたが、みんなで気持ちと力を合わせて課題を達成する喜びや県内有数の観光地の魅力をみんなで一緒に再発見することができた体験は、きっとこれからの学校生活において大きな意味をもつ修学旅行になってくれたのではないのでしょうか。



< 2年 職業講話 >

9月17日



今年の職業講話では、田原文栄様（株式会社 豆子郎）、瀧内佑介様（こころ接骨院）、中村真也様（防府市消防本部）を講師としてお招きしました。

講師の皆さまの「働くということの意義」や「中学生の今、身につけなければならないこと、自分の適性を知ることの大切さ」などについての心のこもった熱いお話に生徒たちは熱心に聞き入り、質問をしていました。

生徒の感想を紹介します。

私は「喜びと幸せに貢献する」という考えが、とても心に響きました。また、人生の目的と目標を明確にすることや、ポジティブに物事をとらえることで、新しい何かが生まれるということも学びました。今回は、大切なことをたくさんお聞きできました。この経験をこれからの学校生活に生かして頑張りたいと思います。

< 1年 国際理解教育講演会 >

9月17日



JICA（ジャイカ：独立行政法人国際協力機構）から伊藤由加里さんを講師にお迎えしました。伊藤さんはアフリカ西部に位置するセネガル共和国に青年海外協力隊員として派遣され、

現地の学校で子どもたちに音楽や美術を教えた経験をお持ちの方です。今回は現地でされた活動の様子やフェアトレード（発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で継続的に取引することによって、生産者の持続的な生活向上を支える仕組み）、世界で起きていることに対して、私たち一人ひとりができることなどについてお話をされました。

生徒の感想を紹介します。

私は、お話を聞いて一人一人の力で世界を変えられるということがわかりました。私も自分の特技や長所を見つけないといけないと思いました。

※ この『コミスクだより』は、牟礼中ホームページでもご覧になれます。写真等をカラーでご覧になりたい方は、ぜひアクセスしてみてください。

牟礼中学校ホームページ <http://www.c-able.ne.jp/~hofumure/>